



「昔の里山を再現したい」



多くの方に外入を訪れて楽しんでいただくことが活動の源です

花の咲く夕日の里づくりの会

木村さんが子どもの頃を過ごした外入郷地区に、昔の里山を再現したいと思い、2014年に26人の同士を集め設立され、町内外の多くの方に当地を知ってもらうことを目的に、以下の活動をされています。

- ① 過疎化する地元の耕作放棄地を再生し、花・木を植栽する。
- ② 恵まれた自然環境を活かし、景観や里山を再生する。
- ③ 地域の歴史を掘り起こし、次世代に継承する。



木村 庄吉 会長

10月は、アサギマダラ観察月間として、イベントを開催しています。1000頭近い乱舞があった年もあります。

昨年は、青森県から飛来し、外入で羽を休める個体を発見。また、当地でマーキングした個体が台湾で発見されたこともあります。

そんな旅する蝶『アサギマダラ』と、外入の自然を楽しみにきてください。

この議会だよりが発行される頃から月末にかけてが見ごろです。



夕日の丘で感動の瞬間を！

取材日記

あの頃にタイムスリップ

まだ残暑が厳しいなか開催された大島中学校運動会へ取材に伺いました。運動場に気合の入った大きな声が響き渡り、きびきびした動き、揃った行進など、生徒の皆さんの真摯に取り組む姿勢に大変感銘を受けました。

自分も明日から頑張ろうと元気をいただくと共に、懐かしい気持ちになり、学生時代の友人に会いたくなりました。

栄本 忠嗣

元気と気合と敗北感

大島中学校が取り組まれている大島中ミライ会議、彼らにはこの周防大島はどのように見え、それを受けてこれからどうするべきか、若者のきれいな目と柔らかい頭からどんな考えが飛び出すのか…。

出てきたのは素晴らしいアイデアや提言、われわれ大人ももう少し頑張らねばと元気と気合、ほんの少しの敗北感をもって原稿を書くことになりました。

岡崎 裕一

発行／周防大島町議会

〒742-2192

周防大島町大字小松126-2

0820-74-1003（議会事務局）

giji @ town.suo-oshima.lg.jp

編集／議会広報編集特別委員会

委員長 吉村 忍・副委員長 栄本忠嗣

委員 白鳥法子・山根耕治・岡崎裕一

印刷／（有）日良居タイムス

表紙デザイン／新村則人 表紙写真／大島中学校提供